

平成30年10月 斐伊川水系水質情報

平成30年10月(宍道湖:11日・中海:16日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.2	△	平年並み	4.0	△	平年並み	5.2	△	平年並み
全窒素	上層	0.45	△	平年並み	0.45	△	平年並み	0.52	△	平年並み
全リン	上層	0.031	△	平年並み	0.054	△	平年並み	0.067	△	平年並み
Chl-a	上層	28	△	平年並み	25	△	平年並み	37	△	平年並み
塩化物イオン	上層	940	○	やや低い	5,500	○	やや低い	5,240	○	やや低い
	下層	1,040	○	やや低い	16,700	△	平年並み	10,800	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.1		平年並み	10.8		平年並み	12.7		平年並み
	下層	10.0		平年並み	4.0		平年並み	0.9		かなり低い

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.4	横ばい	4.2	横ばい	5.5	横ばい
全窒素	上層	0.49	横ばい	0.45	横ばい	0.45	横ばい
全リン	上層	0.056	やや下降	0.048	横ばい	0.043	やや上昇

宍道湖の透明度は1.2mから1.4mとやや上昇。中海の透明度は2.1mから1.5mに下降。米子湾の透明度は1.9mから1.3mに下降。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%